

アウル通信

2020.10.1 発行 第222号

『身土不二』

北海道の朝晩は、お盆が過ぎると寒くなるという定説がある
不思議とそうなので、いくら北海道がクソ暑くても
お盆が来ればという、ぼくには希望がある
案の定、北海道の夏の朝晩は冷える
大袈裟にいうと、これが地球を感じて生きているということなのか
同じように「身土不二」という言葉がある

身土不二とは

「身と土、二つにあらず」、つまり人間の体と人間が暮らす土地は一体で、切っても切れない関係にあるという意味の言葉です。言葉の起原は大昔の仏典に遡ることができですが、現在では食の思想として「その土地のものを食べ、生活するのがよい」という意味で使われています。(Google 検索・引用)

ぼくは、この言葉が好きだ

好きというより、気に入っている

学のないぼくに、この言葉を知っていることで
なんだか学があるような気にさせてくれるから
見栄っ張りのぼくらしい

「身土不二」

人類は、この地球と共に生きているということ
人類は、自然の一部に過ぎないということ
もう少しだけ謙虚に
気にかけて方がいいのではないだろうか
そう感じた

感謝

アウル 宮崎直人



宮崎先生が感銘を受けた本
「満月の夜、母を施設に置いて」

藤川 幸之助 著 中央法規

霊柩車①

二年ほど住んだ熊本の老人ホームから
母を私の住む町へ連れて来ることにした

ストレッチャーに寝かせたまま車に乗せた
母は大声をあげて行きたがらない
その車は父を火葬場に運んだ細長い霊柩車と
まったく同じ型の車だった

大勢の人が涙を流し
母との別れを惜しんでいる

これも父の葬儀の時と同じだ
ただ父は棺桶の中で黙って寝ていたが
母はストレッチャーの上でわめいている

そして横に座っている私が抱いているのは
父の遺影ではなく母への花束

〈今月の出来事〉

- 誕生会
- 敬老の日

〈実習生〉

今月、実習生はおりません。

《編集後記》

今月の題字は、
國田 國雄様。
1番、7頂マサキ。
依然として、コナウシが
横行しております。
胆管内に発生して、
背に痛みを伴って
来院されておられます。



発行責任者

宮崎 直人

HAPPY BIRTHDAY

國田 國雄様

9月20日

90 歳



五十嵐 あつ子様

9月20日

88 歳



敬老の日



いつもありがとう。
長生きしてね。

